

ポール J・マイヤー
(SMI創業者)

鮮やかに想像し、
熱烈に望み、心から信じ、
魂をこめた熱意をもって行動すれば、
何事も遂には実現する

(ポール J・マイヤー)

心構えとは……………

(シリーズその1)

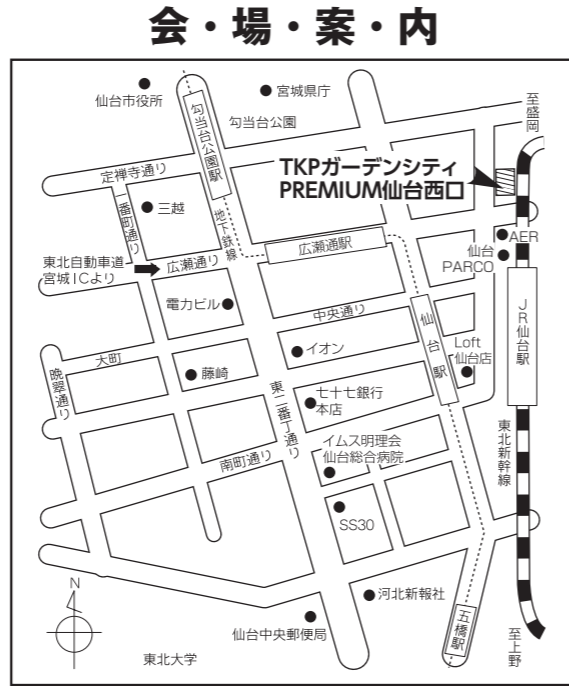
その人の考え方と行動の仕方が習慣化されたものを指します。心のクセ、身体のクセと言って良いでしょう。良いクセを持っている人は、良い結果を生み出し、悪いクセは悪い結果を生み出します。

成功している人々は能力があるからではなく、成功するような考え方のクセ、行動のクセを身につけているからです。

SMI創業者ポール J・マイヤーは、“チャンピオンになるためには、チャンピオンのまねをしる”と言っており、成功している人々と同じ考え方、行動の仕方を身につけるため、SMIプログラムを反復して、その心構えを身につけるよう私達に要求しているわけであります。

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
(JR仙台駅そば)

◆ JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩3分
◆ 仙台市地下鉄南北線 仙台駅 徒歩3分



仙台SMIクラブSNSコンテンツ

【公式Instagram】

Follow me!

【公式ホームページ】

【公式LINE】

会員の皆様の最新情報を是非お寄せください！会員同士でどんどんシェアいたします！info@sendai-smi.com

仙台SMIクラブとは……

地元経営者を中心にしたサロンで“人を幸せにする”を目的に、“もうかる”4訓を目標・手段にしているユニークな集まりです。

仙台SMIクラブビジョン
『東北でもっとも成功をインスパイアし合うプラットフォームへ』

仙台SMIクラブ経営4訓

① ① ついでに 「ピンチはチャンス」	② ② おかげさまで… 「感謝」	③ ③ “違い” 「創造」	+ ④ ④ 色気 (いろけ) 「人を動かす動機力」
------------------------	---------------------	------------------	------------------------------

15種類の各ミーティングがあり、メインの“クラブ例会”が2ヶ月に一度開催されています。

SMIとは、Success Motivation Institute の略 (成功するための心構えを身につける研究所の略)

世界を変える30歳未満の日本人に選出された若き起業家

「東北から宇宙へ」

～宇宙市場100兆円時代へ。すべての産業が目指すことができる可能性のある場所～

株式会社ElevationSpace
代表取締役CEO
宇宙建築起業家

小林 稜平 氏

とき 2023年
7月21日 金

会場 TKPガーデンシティ
PREMIUM仙台西口
(JR仙台駅そば)

第48回 総会	14:15～14:45
第280回 例会(講演会)	15:00～17:00



人の幸せを願う
仙台SMIクラブ

(株)サクセス・アンリミテッド仙台内
仙台市泉区向陽台3丁目27-12
TEL:022-372-9794 FAX:022-372-6928

例会参加
お申込み
フォーム



※ご欠席の場合もご入力いただけますようお願いいたします。

第 48 回

仙台SMIクラブ総会

●と き 2023年7月21日(金)
14:15~14:45

2023年7月21日(金) スケジュール

時間	内容
14:15~14:45	第48回 総会
15:00~17:00	第280回 例会 (講演会)
会 費	
会 員	無 料
会員社員	2,000円
一 般	3,000円

会場と Zoom を使ったの
ハイブリッド開催となります

会 場

TKP TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口

〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15
ソラプラザ

誰もが宇宙で生活できる世界を創り、 人の未来を豊かにする

東北大学発のスタートアップ企業で最高経営責任者 CEO を務める 25 歳の男性が、
経済誌フォーブスジャパンの「世界を変える 30 歳未満」30 人のひとりに選ばれました。
目指すのは、「宇宙ホテル」を建設することです。



今年は、世界中で宇宙に関するニュースに事欠かない 1 年です。
日本国内だけでも、22 年ぶりの新型国産ロケットである H3A ロケット打ち上げ、13 年ぶりの宇宙飛行士候補者決定、国内初の宇宙開発ベンチャー新規上場、日本の宇宙ベンチャーが民間初の月面着陸挑戦など、大きな話題になりました。

では、人はなぜ「宇宙」を目指すのでしょうか。
現代において、天気予報や GPS、通信など私たちの生活に欠かせない様々なインフラが人工衛星等の宇宙インフラによって構築されています。さらに今後この需要はより高まっていくことが予想されます。宇宙インフラを持続させることが、地球での生活や人の未来を豊かにすることにつながっています。宇宙は“行く”だけの場所ではなく、“利用する”場所になっているのです。

私たち ElevationSpace は、そんな宇宙環境を誰でも利用できる場所にするため、小型無人で地球に帰還可能な人工衛星「ELS-R」を開発しています。これまで宇宙ステーションを使わなければできなかったような実験が、ELS-R の中で行うことができます。2025 年に打ち上げ予定の初号機には、すでに様々な企業から荷物（ペイロード）搭載の依頼をいただいております、確かなニーズが存在します。

しかし、人工衛星開発は製造業であり、大きな初期投資を必要とします。
また、私たちは民間企業として世界初の“地球に帰ってくる”小型人工衛星を開発しています。宇宙から地球へ戻ってくる際、大気圏を燃え尽きずに突破する技術は非常に難しく、世界でもこの技術を獲得している企業はわずかしきません。国の機関さえも獲得に長い年月を要した技術を、私たちはスタートアップ企業として、創業から 4 年で獲得することを目指しています。困難だからこそ、挑戦する価値があると考えています。

宇宙は、限られた企業だけが関わる場所ではなく、すべての産業が目指すことができる可能性のある場所です。
「東北から宇宙へ」。私たちと一緒に挑戦しませんか。(株式会社 ElevationSpace より)



株式会社 ElevationSpace 代表取締役 CEO
宇宙建築起業家

小林 稜平氏
こばやしりょうへい



小林氏が特集されたページ



ElevationSpace
ホームページ

小林 稜平氏 プロフィール

秋田高専在学中の19歳の時に宇宙建築に出会い人生が変わる。その後、東北大学にて建築学と宇宙工学を専攻し、修士号（工学）を取得。大学在学中には人工衛星開発プロジェクトや次世代宇宙建築物の研究に従事し、宇宙建築において日本1位、世界2位を獲得。宇宙ベンチャーを含む複数社でのインターンを経て、株式会社 ElevationSpace を起業。世界を変える30歳未満の日本人 Forbes JAPAN 30 UNDER 30に選出。

株式会社 ElevationSpace について

株式会社 ElevationSpace は、誰もが宇宙で生活できる世界を創り、人の未来を豊かにすることを目指している東北大学発の宇宙スタートアップです。吉田・楽原研究室でこれまで開発してきた数多くの小型人工衛星の知見を活かし、人工衛星内で実験や製造等を行うことのできる宇宙環境利用・回収プラットフォーム ELS-R を開発しています。(ホームページより)